

第2期「久留米市まち・ひと・しごと創生」の概要

参考1

久留米市人口ビジョン (R2年3月
改訂)

中長期的展望 (2060年を視野)

1 人口の現状分析

【久留米市の人団動向】

- ◎国勢調査人口では、長年続いた人口増加が、2010年で減少したが、2015年は増加に転じた
- ◎住民基本台帳人口では、2013年度から2016年度まで4年連続で人口増加していたが、2017年度から減少
- ◎出生数は緩やかに減少し、死亡数は年々増加。出生率は2017年で1.57と、全国・県平均よりも0.1ポイント程度高い
- ◎2013年度から4年連続の転入超過が、2017年度から転出超過になった
- ◎年代別では20代の男性、地域別では東京圏や福岡市など大都市圏への人口流出が顕著
- ◎市内中央部地域のみ人口増加。その他の地域は減少、特に、東部地域で人口減少が大きい
- ◎外国人人口は増加を続け、2018年度は約4,000人

【将来人口の推計】

- ◎社人研準拠の推計では、国調ベースで2060年: 25.2万人まで減少
- ◎市独自推計では、2060年には最大で25.9万人まで抑制可能。中長期的には人口減少は避けられない
- ◎市独自推計では、高齢化率を2060年には最大で31.3%まで抑制可能。

【人口の変化が市の将来に与える影響】

- ◎「地域経済の縮小と日常生活圏の持続性の低下」「産業における労働力の不足」「個人市民税の減少と扶助費の増加」等の影響が懸念される

2 人口の将来展望

【目指すべき将来の方向】

- ①就労と、結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する
- ②東京圏や福岡市への人口流出に歯止めをかける
- ③人口減少・超高齢社会・外国人増加など時代を見据えた都市を構築する

【人口の将来展望】()は住基ベースに換算した値

- ◎2020年: 303,498人 (2020年度末: 305,000人)
- 2060年: 257,077人 (2060年度末: 259,000人)
- 自然増減に関する仮定 (出生率): 2030年に国民希望出生率1.8を0.1上回る1.9、2040年に2.07まで上昇

- 社会増減に関する仮定 (純移動率): 2025年まで年間250人程度の流出傾向、2026年以降は人口移動が均衡 (転入者と転出者が同数)

⇒2060年に約46,000人、高齢化率5.4ポイント改善の施策効果を実現

成果目標

R7年度 (2025年度) 末 人口30万人

第2期久留米市地方創生総合戦略 (R2(2020)~R7(2025)年度の6か年)

R5年12月
改訂

- 総合戦略推進にあたってのポイント
- ・地域をあげての協働による推進
- ・福岡県との連携の推進と国の制度の積極的な活用
- ・検証組織による、基本目標及び重要業績指標の達成状況検証

基本目標

1 安定した雇用を創出する

【数値目標】

- ・労働者数(雇用保険適用者数) 82,687人 ⇒ 90,000人 (H30) (R7)

施策の基本的方向

- ①頑張る企業や事業者を地域で応援する
- ②学術研究機能の集積を活かす
- ③「農業都市 久留米」の魅力を高める
- ④久留米市での就業を応援する

2 久留米市への新しい人の流れをつくる

【数値目標】

- ・大都市圏からの転入者数 3,152人 ⇒ 3,345人 (H28~30平均) (R7までの平均)
- ・観光客数と観光消費額 600万人 ⇒ 650万人 127億円 ⇒ 145億円 (H30) (R7)

- ⑤久留米を知って感じてもらう
- ⑥希望の暮らしをサポートする
- ⑦文化と観光で人を呼び込み、滞在時間の延長を促す

3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

【数値目標】

- ・子育てしやすいまちだと思う市民の割合 75.0% ⇒ 80% (R1) (R7)

- ⑧希望がかなう就労環境を整える
- ⑨結婚・妊娠・出産・子育て・教育の不安を軽くし、希望の実現を後押しする

4 安心な暮らしを守る

【数値目標】

- ・住み続けたいと思う市民の割合 79.6% ⇒ 85% (R1) (R7)

- ⑩拠点の都市機能と交通網を強化し、暮らし続けられる災害に強いまちをつくる
- ⑪健康で安心して暮らせる日常を守る

5 広域拠点の役割を果たす

【数値目標】

- ・久留米市の15歳以上80歳未満の滞在人口 平日237,673人 ⇒ 基準値を維持 (H30) (R7)

- ⑫連携中枢都市として圏域の魅力を高め、大都市圏への人の流れを食い止める
- ⑬生活圏を一にする近隣自治体との連携を強化し、地域全体の振興を進める

政策パッケージ

1 雇用・就業・創業応援パッケージ

- ①② 産業拠点整備・集積推進事業 (新たな産業団地の整備、産業団地や中心市街地オフィスへの企業誘致)
- ① 地域企業成長支援事業 (DXによる生産性向上の取組支援、企業の魅力発信、消費喚起の取組支援)
- ① ものづくり企業イノベーション促進事業 (新製品等の実用化支援、コーディネーターによる伴走支援など)
- ② バイオ産業振興事業 (大学等との共同研究、新規施設の建設、創薬・医薬品等の共同研究支援)
- ② 大学等と連携した新製品等開発支援事業 (専門的知識を有する人材の配置、新製品等の実用化支援)
- ③ 久留米でやってみん農・就農なんんてん応援事業 (就農相談、実践研修の実施、スマート農業の促進)
- ③ 「農業都市 久留米」の情報発信事業 (都市圏へのPRやメディアの活用、道の駅の機能強化など)
- ④⑫ 「久留米で創業・就業」応援事業 (創業の支援、イクランシップ促進セミナーや合同会社説明会の開催など)
- ⑧ ワーク・ライフ・バランス応援事業 (DXによる働き方改革、ワーク・ライフ・バランス推進のための企業支援)
- ⑧ 女性活躍促進事業 (経営者・労働者向けセミナー等の開催、子育て中で就職希望者への相談会実施など)

2 魅力の創出で人を呼び込むパッケージ

- ⑦⑫ 地域資源観光活用事業 (各エリアの魅力を活かした誘客、MaaSを活用した観光商品開発など)
- ⑦ MICE誘致推進事業 (大規模スポーツ大会の誘致、アフターコンベンションの魅力発信による宿泊の促進など)
- ⑦⑫ 文化芸術による楽しみ創出事業 (文化芸術の鑑賞機会の提供、電子図書館の導入など)
- ⑦ 音楽によるまちづくり推進事業 (音楽への関心を深めるイベント開催、人材の発掘・育成など)
- ⑦ 歴史ルートづくり事業 (歴史ストーリー情報発信、有馬家久留米入城400年関連イベント開催など)
- ⑩ 歩行者と自転車に心地よいまちづくり事業 (中心拠点歩行空間や自転車通行空間整備など)

3 子育て子育ち応援・移住定住につなげるパッケージ

- ⑨ 結婚・子育てつよいみかた事業 (こども子育てサポートセンターでの支援、子ども医療費無償化拡大など)
- ⑨ 子どもの保育環境整備事業 (送迎保育ステーション実施や保育士人材確保、学童保育所整備など)
- ⑩ 鳥類センター・拠点公園魅力向上事業 (鳥類センターの魅力の創出、Park-PFIによる公園の活用)
- ⑦⑫ 文化芸術による楽しみ創出事業【再掲】 (文化芸術の鑑賞機会の提供、電子図書館の導入など)
- ⑦ 音楽によるまちづくり推進事業【再掲】 (音楽への関心を深めるイベント開催、人材の発掘・育成など)
- ⑦ 歴史ルートづくり事業【再掲】 (歴史ストーリー情報発信、有馬家久留米入城400年関連イベント開催など)
- ⑤⑪ スポーツで元気づくり事業 (運動習慣がない市民向けスポーツ教室等実施、トップアスリート支援・PR)
- ⑩ 環境まなびのまちづくり事業 (参加型イベント等による環境配慮行動の促進、環境教室等の開催)
- ② 大学等の姿がみえるまちづくり事業 (各機関の体験教室等の開催支援、認知度向上のための情報発信)
- ⑨ げんきく学ぶくるめっ子事業 (ICT活用による教育の充実、放課後等補充学習会等の実施など)
- ⑤ くるめの魅力発信事業 (ターゲットに応じたプロモーションの実施、イメージキャラクター等を活用した情報発信)
- ⑥⑫ 定住誘導推進事業 (相談窓口によるきめ細かな支援、子育て世代へのプロモーションの実施など)

4 住みやすさ向上パッケージ

- ⑩ 中心拠点・地域生活拠点整備事業 (特定用途誘導地区の導入、鉄道駅周辺活性化、買い物支援など)
- ⑩ 歩行者と自転車に心地よいまちづくり事業【再掲】 (中心拠点歩行空間や自転車通行空間整備など)
- ⑩⑫ みんなで支えるモビリティ事業 (交通結節機能向上やパブリティー化、MaaSによる公共交通利便性向上など)
- ⑩ 幹線道路等整備促進事業 (関係機関との連携による広域幹線道路整備促進、中環状・内環状道路の整備)
- ⑩ 浸水被害対策事業 (国・県と連携した浸水被害対策実施、浸透ます設置等の雨水流出抑制対策実施)
- ⑩ 空き家の流通・活用支援事業 (空き家情報バンク等による流通支援、リフォーム助成の実施など)
- ⑪ セーフコミュニティ推進事業 (取組の定着・拡大の促進、地域の取組への支援、通学路の安全対策)
- ⑪ 防災対策事業 (デジタル技術を活用した災害情報取得、防災士、防災リーダーの育成など)
- ⑪ 健康のびのび・安心事業 (検診の予約受付や受診奨励、健康のびのびイベント実施、ドクター・カーニバルなど)
- ⑤⑪ スポーツで元気づくり事業【再掲】 (運動習慣がない市民向けスポーツ教室等実施、トップアスリート支援・PR)
- ④⑪ 多文化共生推進事業 (国や県と連携した外国人受け入れ支援、一元的相談窓口の設置など)
- ④⑥ パーチャル市役所づくり事業 (行政オンライン手続きの充実、デジタル技術の活用、窓口レイアウト見直しなど)

5 東部地域振興パッケージ

- ⑦ 東部地域資源観光活用事業 (魅力を活かした新たな誘客、魅力ある地域資源の発掘と情報発信など)
- ⑥⑩ 東部地域居住環境向上・移住定住促進事業 (交通渋滞対策、移住定住総合相談体制の運用など)
- ⑥⑦⑬ 東部広域連携推進事業 (観光や移住に関する情報の相互発信、連携による新たな交流人口創出)

6 西部地域振興パッケージ

- ⑥⑩ 西部地域公共交通利用・移住定住促進事業 (公共交通の利便性向上、転入者の定住促進など)
- ⑦ 西部地域資源観光活用事業 (魅力を活かした新たな誘客、福岡都市圏などへの戦略的な情報発信)
- ⑦⑩⑬ 西部広域連携推進事業 (幹線道路の整備促進、集客イベントでの連携、観光ルートの創出・情報発信)